



高山村立高山中学校

学校だより No. 1

令和6年4月4日 担当 竹下

祝 令和6年度スタート

新入生49名が入学しました



技術科・チューリップ栽培

桜のつぼみが膨らみ始めました。新年度のスタートです。4月4日には入学式が行われました。充実した中学校生活を創造しようとする意欲溢れる49名の新入生を迎えることができ、本当に嬉しく思います。このように入学式を挙行することができたのは、高山中学校に関わってくださるすべてのの方々のおかげであると考えます。本当に感謝申し上げます。

今年度の授業日数は205日の予定です。学校目標である「自ら学び 高みゆく ～ 生徒自身が興味・関心・意欲をもって、よりよい自分づくり・仲間づくりへの高まりを追い求めてゆく～」

を具現化するために、日々充実した生活づくりに努めたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

入学式 学校長 式辞

学校長 河西 巧

待ち遠しかった春が訪れ、日一日と春の躍動を感じる季節となりました。

このよき日に、ご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席を賜り、本日ここに令和六年度高山中学校の入学式を挙行できますことを心より御礼申し上げます。

ただ今、教育長 澁谷 茂夫 様から告辞をいただき、四十九名の皆さんが高山中学校に入学することとなりました。新入生のみなさん、入学おめでとございます。

皆さんは六か年の小学校の課程を修了し、本日晴れて中学生となりました。中学校の三年間は、とても短いですが、しかし、この三年間は長い人生の中であって、何物にも代えがたいとても大切な、そして、貴重な三年間でもあります。同時にこの十代半ばという時代は、人生の中でもっとも光り輝く素晴らしい時代です。この三年間をどのように過ごしていったらよいか、皆さんに三つの願いをお話します。

一つ目は、失敗を恐れず、自分の意志でいろいろなことにチャレンジしてほしいということです。「失敗は成功のもと」という言葉や、「失敗は成功への学びである」という言葉があるように、失敗は怖がるものではなく、成功につながる大切な経験です。そして、そのチャレンジを自分の意志で積み重ねてほしいのです。周りの反応をみて、みんなそうだから、自分も同じにしておこう。自分だけ目立つのは嫌だから、みんなとそろえておこう。友達に誘われたから、間違っていると思ったけど、同じ行動をとってしまった。皆さんは、こんな経験はありませんか。皆さんは中学生です。周りの人の顔色を見ながら決めるのではなく、自分の意志で行動し、結果を臆することなく、たくさんの方にチャレンジしてください。そして、これからの人生を生きるための大切な学びを積み重ねてください。

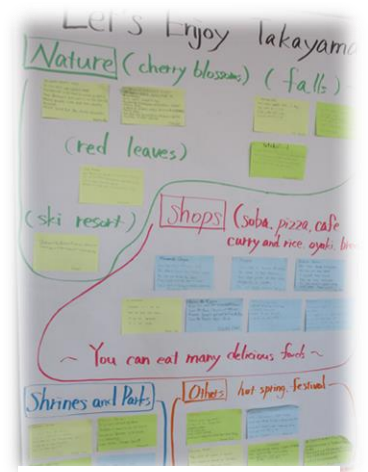
二つ目は、一日一日を大切にしてほしいということです。皆さんが、凛とした立派な姿で、今ここ

に中学校の入学式を向かえることができたのも、二千日を超える小学校生活の一日一日の積み重ねの上に成り立っています。同様に、「一日一日」をどれだけ皆さんが大事にできるかということに中学校生活はかかっています。毎日の授業、学習、部活動、友達とのかかわり、その一つ一つを大切にしていってください。日々平凡に続いているように感じる毎日ですが、本当は、毎日毎日が新しい日であり、かけがえのない日でもあります。長いようでいて短い中学校生活、自分のこれからの基礎を、礎を形作る大切な時期であり、大切なところです。どうぞ、今日この一日を大切にできる中学生になってください。

三つ目は、命を大切にできる心をもってほしいということです。命を大切にできる心とは、自分の命も他の人の命も大切にできる心です。人にやさしくし「命」についてしっかり考えることによって、自分を大切に、他の人も大切にできる「心の力」が身についていきます。中学生になるといろいろな悩みがでてきます。誰でも悩みます。何をやってもうまくいかないときもあります。自分だけで解決できないことがたくさんあります。そんなときは自分だけで悩まないでください。そのため先生方がいます。担任の先生、教科の先生、保健室の先生等、中学校にはいろいろな先生がいます。話しやすい先生にぜひ声をかけてください。みんなが皆さんの力になることを約束します。

ご参列の保護者の皆様、今日は誠にありがとうございます。ご入学されました四十九名の生徒たちに、私たち教職員一同、誠心誠意、最大の努力を傾け教育活動を行って参ります。保護者の皆様におかれましても学校での教育活動にご支援、ご協力をいただきながら、地域の方々と共にその成長を見守っていただければと思います。

結びにあたりまして、ご多用の中ご臨席賜りましたご来賓の皆様、保護者の皆様、また日頃より学校を支えてくださっている地域の皆様に改めて感謝申し上げます、私の式辞といたします。



英語科・高山村紹介

1 学期始業式 学校長の話

改めて、1年生の皆さん、入学おめでとうございます。そして、2年生、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。今日は、新年度スタートの日です。1年のスタートというのは、新しいことが始まるという胸の高鳴りと、新しい自分に出会えるのでは、という期待感もてる、特別な一日だと思います。そんな新年度のスタートにあたり、高山中学校の学校教育目標「自ら学び 高みゆく」について、この目標がめざす姿を皆さんと考えてみたいと思います。

皆さんは、元プロ野球選手のイチローさんという方を知っていますか。今でもテレビのCMでよく見かける方なので、あああの人かというくらいはわかると思うのですが、メジャーリーグ最多安打記録保持者であり、プロ野球における通算安打世界記録保持者でもあります。そのイチローさんは、近年、日本全国の高校の野球部をまわりながら指導を行っていることが知られています。そのイチローさんが、昨年訪れた高校で以下のような発言をしたことが大きな話題になりました。その一部を紹介します。

「今の時代、指導する側が厳しくできなくなった。これは酷なことなのよ。高校生たちに自分たちに厳しくして、自分たちでうまくなれて、酷なことなんだけど、でも今そうなっちゃっている。ある時代まではね、遊んでいても勝手に監督・コーチが厳しいから全然できない選手が、あるところまでは上がってこられた。やんなきゃしょうがなくなるからね。でも、今は全然できない選手は、自分でやらなきゃ上げてもらえないから。なかなかこれは大変。」とイチローさんは高校生に話をしたそうです。皆さんは、このお話にどんな感想をもちましたか。時間があればここで皆さんの意見を聴きたいのですが、今日はそれができませんので、また校長室に来て、ぜひ意見を聴かせてください。楽しみにしています。

さて、イチローさんは、訪れた学校では必ずこの話をしていたそうです。イチローさんは、近年、選手がより自身を律することが求められる厳しさを「酷なこと」と伝えていま



す。スポーツをまるで「修行」のような機会とするのではなく、あくまでひとつの娯楽やアクティビティとしてエンジョイすることを主眼に置く取り組みは、近年高く評価されています。甲子園ではまさにそのようなスタイルを買った慶應義塾高校が優勝を果たすなど、甲子園常連校のような全国的な強豪校といえども、自分たちで考え、自分たちの責任のもとに、主体的に練習に取り組み力をつけていく世の中になってきています。これは野球を例にした話ですが、野球やスポーツに限らず、これからの世の中は自分を高めていくには、甘えや怠けを自分で律し、自立した生活を送るといった力が、ますます求められていくということを私も感じています。このことは、自分で自由にできるというやさしさと、誰かが何とかしてくれるだろうという人任せな考え方は通用しないという厳しさの両面を合わせもっています。この自分を自分で律し、主体的に自分を高めていく姿、この姿が本校の学校教育目標「自ら学び 高みゆく」に向かう一つの姿ではないかと考えています。



福祉緑化委員会・花壇

今年1年間、楽な方へ、楽しい方へと心が動いてしまう場面もたくさんあると思います。人は誰も完璧ではありませんから、その心に負けてしまうこともあると思います。それでも、今、皆さんの心の中にある今年の目標の実現のために、「今はがんばるとき！」と自分を励まして踏ん張る機会を1回でも多くつくってほしいと思います。その積み重ねは、きっと大きな成果となって皆さんに返ってくると信じています。充実した1年間にしてください。

★ 連絡とお願い

1 個人情報取り扱いについて

本校では、お預かりした個人情報は、目的以外の利用はいたしません。コンクール等への出品や目的以外に活用する事態が生じた場合はその旨をご連絡し、お子さんや保護者の方の了承を得ながら進めさせていただきます。また、学校・学年・学級・PTAから個人の情報として掲載された文書が通信として配布されることがありますが、その際の保管や廃棄には十分注意していただき、外部に漏れることがないようによろしくお願いいたします。

また、学年・学級通信や学校だよりにお子さんの活動をお載せする場合があります。この件につきまして不都合がお有りのご家庭は、学校までご連絡ください。

2 新聞・雑誌・テレビ・ホームページ・作品集等への 写真・作品及び氏名等掲載について

プライバシーや肖像権の関係等で、生徒ならびに保護者の方の写真等の掲載に支障があるご家庭は、別紙でお配りした用紙にご記入の上、担任までご提出ください。

3 相談窓口を開設しています

高山中学校では、①セクシャルハラスメントに関すること、②悩みなどを相談したい場合、などは担任以外にも保健室に相談窓口を設けていますので、遠慮なく声を掛けてください。

担当は、教頭 竹下あき子と養護教諭 小林智子です。

4 お菓子等のお土産はご遠慮ください

食物アレルギーによるアナフィラキシーショックが話題に挙がることが多くなっています。学校でも、給食で献立の原材料表を配布したり、アレルギー除去食を提供したりして配慮しています。お菓子等のお土産は、食物アレルギーへの配慮から、遠慮させていただいております。お気持ちのみ大切に受け取らせていただきますので、学校に持ってこないようお願いいたします。お持ちいただいた場合は、申し訳ありませんがそのまま持ち帰っていただく場合もありますのでご承知おきください。

5 新型コロナウイルス等感染症拡大防止について

新型コロナウイルス等感染症拡大防止対策のため、急な学校生活の変更が今後も予想されます。見通しのもてない状況に保護者の皆様には、大変ご心配をおかけしております。引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。急な予定変更などの連絡は、オクレンジャーで行いますので、メールの確認をよろしくお願いいたします。



令和6年度の高山中学校職員組織

校長	河西 巧	教頭	竹下 あき子	教務主任	今田 晴美
教務副主任	小渕 秀徳	事務主任	三浦 佳代子	進路指導主事	小渕 秀徳
生徒指導主事	宮崎 遼太郎	養護教諭 (保健主事)	小林 智子	栄養教諭	古平 エミ子
特別支援 コーディネーター	原田 奈実 風間 純子	適応支援 コーディネーター	小林 智子	スクール カウンセラー	八賀 貴子
研究主任	北川原 司	PTA 担当	小渕 秀徳	部活動主任	浅井 尚人
ALT	* プレット ファーガソン	不登校・不応 生徒支援	* 後藤 ひでみ	管理技術員	* 松本 浩明
図書館事務	* 赤川 万実	部活動指導員	* 佐藤 雅晴 (女バレー)	部活動指導員	* 星 智明 (サッカー)
教員業務支援員	轟 三己夫				
1年 ◎ 学年主任 ○ 副学年主任		2年 ◎ 学年主任 ○ 副学年主任		3年 ◎ 学年主任 ○ 副学年主任	
1組	○牛山 亜由美 理科	1組	掛川 瑠星 技術	1組	○塚田 和美 英語
2組	北川原 司 数学	2組	○宮崎 遼太郎 国語	2組	横田 雅 理科
副担任	◎浅井 尚人 体育	副担任	◎原田 奈実 美術	副担任	◎小渕 秀徳 英語
副担任	* 西永 兼康 社会	副担任	* 小林 良一 数学	副担任	玉井 広観 社会
5組担任 (1年所属)	浦野 由美 音楽		(今田 晴美) 国語	6組担任 (3年所属)	風間 純子 家庭
学校医・薬剤師					
島田 弘英 (内科)		中村 祐子 (歯科)		小野沢 諭 (歯科)	
渋谷 三伸 (耳鼻科)		宮本 直樹 (眼科)		岡田 一隆 (薬剤師)	

令和6年度 新任職員

浅井 尚人 先生 (1学年主任 副担任 保健体育科) 飯綱町立飯綱中学校より
 河西 巧 先生 (校長) 岡谷市立神明小学校より
 北川原 司 先生 (1年2組担任 数学科) 飯田市立遠山中学校より
 轟 三己夫 先生 (教員業務支援員) 高山村立高山小学校児童クラブより



〒382-0825 上高井郡高山村大字高井 4575 高山村立高山中学校
 TEL 026-245-0948/050-3565-7305 FAX 026-246-5007 URL <http://www.takayama-j.ed.jp/>